

◆ **パワーハラスメント防止研修**

※3回とも同内容で実施いたします。

□講師：株式会社インソース 講師 木元 栄子

□目的：職場で「パワーハラスメント」が起きると、被害者やその周辺の職員の職場での指揮は低下し、能力開発上の支障が発生し、時として法的責任まで問われてしまいます。
この研修では、「パワーハラスメント」がもたらすリスクを理解した上で、未然に防ぐ回避法、ハラスメントが起こってしまった時の対処法を学びます。

□対象：課長～係長級

□時間：1日（6時間）

□プログラム

第1回・第2回・第3回	
午前（9:30～12:00）	午後（13:00～16:30）
<p>1 ハラスメント防止対策強化の動き (1)パワーハラスメント防止対策 (2)ハラスメント防止対策として望ましい取り組み</p> <p>2 パワハラ危険度チェック</p> <p>3 パワーハラスメントとは (1)現場におけるパワハラの3要素 (2)6つのパワハラタイプ (3)パワハラの原因 (4)パワハラ段階別行動 (5)パワハラグレーゾーン (6)パワハラか正当な指導か (7)パワハラを起こさないために (8)パワハラと認定された事例</p> <p>4 パワハラを防止する組織づくり (1)パワハラ起きやすい状況とは？ ～組織のあり方 (2)どんな職場でもパワハラが起こる可能性がある (3)パワハラ防止に向けた取り組み事例</p>	<p>5 パワハラを防止する上で必要な心構え (1)人に対する「プラス思考」 (2)部下の長所を見つける</p> <p>6 パワハラを防止するコミュニケーション (1)日常のコミュニケーションで行っている工夫・取り組みは？ (2)「聴く」（傾聴する）意義 (3)傾聴のポイント (4)「聴く」演習 (5)「言いにくい」ことをスムーズに伝えるための手順</p> <p>7 ハラスメントの相談を受けた場合の対応 (1)ハラスメントの未然防止 (2)部下からハラスメントの相談を受けたら</p> <p>8 明日から行うハラスメント撲滅への行動</p>

□ 特記事項・・・なし